

反対の聲が一般的世論となつてゐることを証明する。又吾々は失業反対運動の促進により、各地における各團體の共同戦線を促進した。唯吾々が一般組合及び一般大衆に失業反対運動の根本的要素を徹底せしめるとか起すなかつたこと、この運動の一時的不満いことを意識したからその行動が互に協力的であつたこと、政府の懐柔的施設に一時のなかり協力したことは吾々の過失であつた。吾が評議會は過去の缺點を除去して次の方針によつて運動を継続する。

- 一、飽くまで他の團體と協同して地方的に全国的に失業反対運動を組織的に進行すること。
- 二、各地方に於て失業者を組織し、全国的失業者大会を召集し、全国的失業者同盟の結成を導くこと。
- 三、失業者の登録と、失業者自身の要求に基く集會並に行動を組織すること。

四、政府の懐柔的施設に対して、他の團體と共に、積極的にその対策を講じ、失業者自身の要求と行動を具體的化させねばならぬ。



五、具體的資料として國家負担による失業手當の制定、國家の魚料魚泊所、食料室の設置、官營及び公營の事業に対する失業者の優先権、失業救済と稱する事業に対する標準賃銀の支拂、職業紹介

失業対策

大正十五年四月廿四日

日本労働組合評議會
第一回擴大中央委員會

(一)